9 河川管理の徹底・強化

適切な維持管理

河川維持管理計画に基づいて、定期的な雑草刈払いや巡視・点検等により、河川管理施設の状態を確認しています。発見した損傷は、優先度を判断した上で、修繕・更新を実施しています。

河川管理施設の状態確認のため雑草刈払いを実施





点検・巡視により河川管理施設の状態を確認





点検等により発見された河川管理施設の損傷を修繕・更新





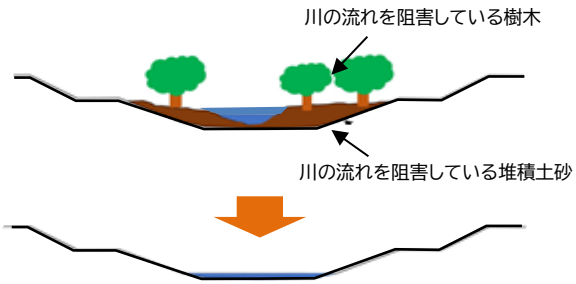
緊急浚渫推進事業

経年的に河道内に土砂が堆積したり、樹木が繁茂することにより、川の流れを著しく阻害している箇所については、土砂の撤去や樹木の伐採が必要となります。

本県では、堆積状況や後背地の状況等を考慮し、土砂撤去や樹木伐採を推進し、流下能力を確保していきます。



緊急浚渫推進事業による事業効果イメージ図





長寿命化計画に基づく河川管理施設の更新等

長寿命化計画に基づき、老朽化した排水機場等の設備の整備・更新工事を実施しております。

設備の更新等を行うことで、洪水時に機能を十分に発揮することができ、浸水被害の軽減を図ります。



ポンプ設備

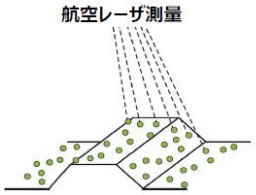


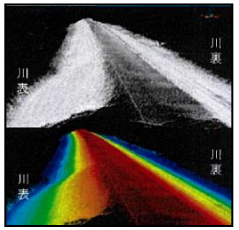
監視操作制御設備

維持管理の効率化・高度化

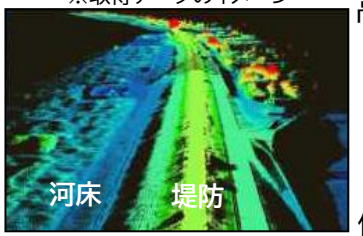
3D点群データの活用によるDX(デジタルトランスフォーメーション)を積極的に活用し、維持管理の効率化・高度化を図ります。







※取得データのイメージ





3D点群データは、連続的な地形データであるため、面的・定量的に課題を把握し、効果的な対策が可能となります。